

平成25年度事業報告

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

I. ビジネス拡大支援

(1) 中国地域ニュービジネス大賞表彰事業

中国地域におけるニュービジネスの健全な育成と振興を図るため、独創的かつ市場性のあるニュービジネスを展開している企業・経営者等に「第21回中国地域ニュービジネス大賞」等の表彰を実施しました。

【第21回中国地域ニュービジネス大賞表彰結果】

名 称	企業名	表彰事業
大 賞	都ユニリース (株) (岡山県倉敷市)	ユニフォームレンタル事業の全国展開
優秀賞	(株) アムリット. DC (岡山県岡山市)	手書きお礼状を活用した高齢ペット向けネット通販事業
	(株) タイヨーパッケージ (広島県広島市)	ベーカリー向けの包装資材、パッケージ専門カタログによる通信販売事業
	(株) タケウチ建設 (広島県三原市)	画期的な基礎工法『TNF工法』の開発
特別賞	一畑電車 (株) (島根県出雲市)	最古級電車デハニ50型を利用した体験運転と地域興し事業
	サン・ロード (株) (山口県山口市)	道路橋床板の長寿命化工法『スーパーホゼン式工法』の展開
	(株) テクシード (広島県広島市)	建物診断のノウハウを基に行う経年建物のリノベーション事業
	(株) デコス (山口県下関市)	新聞紙リサイクル断熱材『デコスファイバー』による事業
	(株) ネオナイト (島根県松江市)	『ネオナイト』除染技術による環境再生ビジネス

また、今回も、第21回NB大賞表彰制度に引き続き、審査会・表彰委員会の委員の総意として、一次選考には残りながら、二次選考で3賞(大賞・優秀賞・特別賞)に至らなかった応募企業に対して、奨励賞を授与することとしました。

名 称	企業名	表彰事業
奨励賞	(株) ジブランド (広島県広島市)	ショッピング中に仕上げる手軽でエコな洗車サービス事業
	ソフネットジャパン (株) (広島県広島市)	クラウドによる低コストのデジタルサイネージ配信システム事業
	(有) 徳毛レジン (広島県福山市)	用途に特化したオーダーメイド浴槽等の製造と販売
	(株) 原田食品 (山口県柳井市)	自社開発の『マジックマンナンペースト』を使う健康志向食品事業
	丸高工業 (株) (島根県松江市)	「食」の旨味を追求した高温低圧多湿蒸気システムの開発と販売

また、受賞企業を上部団体である(公社)日本ニュービジネス協議会連合会(JNB)主催の「第8回ニッポン新事業創出大賞」へ上位3賞を推薦した結果、企業部門優秀賞(公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞)に(株)デコス様が、アントレプレナー部門特別賞(公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞)に(株)アムリット. DC様、(株)ネオナイト様が選出されました。

引き続き平成25年11月1日より「第22回中国地域ニュービジネス大賞表彰制度」の募集開始し32社からのご応募をいただきました。平成26年2月4日の第一回審査会において、厳正な書類審査を行い、二次審査対象企業を16社に絞り込み、3月中に現地ヒアリング調査を実施しました。

Ⅱ．経営改革支援

(1) 中小企業支援事業

中小企業庁の施策である「中小企業支援ネットワーク強化事業」の後継事業としてスタートした中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業(ミラサポ)を活用し、会員企業様からの各種相談(新事業展開、創業、事業再生、事業承継、ものづくりの高度化等)のうち、特に専門的な知識や技術が必要な課題・悩みごとなどに対し、専門家派遣による支援を実施しました。

このミラサポは、各県の代表支援機関を中心に各支援機関が参加しコンソーシアム(プラットフォーム)を組み、情報連携しながら地域企業を支援するものです。弊協議会の活動は中国5県に及ぶため、5県それぞれで組織するプラットフォームの代表支援機関に連絡してプラットフォームの構成支援機関として参加しました。

ただし、ミラサポのスタート(ネットによる登録手続き等)時期が遅れたため、実質は下期からの活動となり、また、ネット上で支援する企業に登録を行ってもらうなど、ネット環境に不慣れな企業も多く、支援件数が昨年と比べ思うように伸びませんでした。

このミラサポについては、次年度も継続実施予定であり、今年度の反省を踏まえ、会員サービスの一環として一層の利活用を目指します。

【ミラサポの実績】

プラットフォーム	主な実績
ひろしま中小企業支援 ネット (広島県)	・代表支援機関・・・(公財)ひろしま産業振興機構 (1企業3回まで専門家派遣が無料) ・対応企業件数：5社 ・訪問回数：延べ11回
山口県経営支援 プラットフォーム (山口県)	・代表支援機関・・・(公財)やまぐち産業振興財団 (1企業3回まで専門家派遣が無料) ・対応企業件数：1社 ・訪問回数：延べ2回
島根県中小企業支援 プラットフォーム (島根県)	・代表支援機関・・・(公財)しまね産業振興財団 (1企業3回まで専門家派遣が無料) ・対応企業件数：0社 ・訪問回数：延べ0回
岡山県中小企業支援 プラットフォーム (岡山県)	・代表支援機関・・・(公財)岡山県産業振興財団 (1企業3回まで専門家派遣が無料) ・対応企業件数：1社 ・訪問回数：延べ1回
鳥取県中小企業支援 プラットフォーム (鳥取県)	・代表支援機関・・・鳥取県商工会連合会 (1企業3回まで専門家派遣が無料) ・対応企業件数：0社 ・訪問回数：延べ0回

(2) 経営者魂養成講座

次世代経営者および若手経営者（17名）に対し、創業者の精神を引き継ぎ、地域経済に寄与するリーダーの育成、および受講者同士、受講者と講師・事務局との交流を通じたネットワーク拡大の場の提供を目的とした講座です。平成25年7月から平成26年1月まで、各支部の持ち回り開催で、ベテラン経営者・国・行政機関のトップによる講演、現場視察等を計6回開催しました。

開催日時・ 場所	支部長 ミニ講演	講 師	講 師	現地視察
第1回 7/25～26 山口支部 (周南)	塾頭開講挨拶 藤麻 功氏	中国経済産業局長 若井 英二 氏	(株) 西京銀行 代表取締役会長 阿武 一治 氏	■開講式 ■カンロ (株) ひかり工場
第2回 8/29～30 島根支部 (松江)	島根支部長 金津 任紀氏	島根電工 (株) 取締役会長 陶山 秀樹 氏	飯古建設 (有) (有) 隠岐潮風ファーム 代表取締役 田仲 寿夫氏	■ (株) キグチテクニクス
第3回 9/12～13 鳥取支部 (米子)	鳥取支部長 野津 一成氏	(株) カシワバラ・ コーポレーション 代表取締役社長 柏 原 伸 二 氏	(公社)氷温協会 理事長 山根 昭彦 氏	■株式会社エコマ
第4回 10/11～12 岡山支部 (岡山)	岡山支部長 中島 義雄氏	(株) 八天堂 代表取締役 森光 孝雅 氏	両備グループ 代表 兼 CEO 小嶋 光信 氏	■ナカシマメディカル ■両備ホールディングス 植物工場「やさい蔵」
第5回 11/26～27 広島東部 支部 (福山)	広島東部支部長 宮地 治夫氏	(株) セキュリティ プロ 常務取締役 藤井 明彦 氏	<パネルディスカッション> [モデレーター] ○東洋大学経営学部・大学院経営 学研究科教授 井上 善海 氏 [パネラー] ○ポエック (株) 代表取締役 来山 哲二 氏 ○ (株) タケウチ建設 代表取締役 竹内 謹治 氏 ○ (株) アイルネット 代表取締役社長 田和 純一 氏	■深江特殊鋼 (株)
第6回 1/30～31 広島支部 (広島)	広島支部長 細川 匡氏	三島食品 (株) 代表取締役 三島 豊 氏	(公社) 日本ニュービジネス協議 会連合会 会長 池田 弘 氏	■フマキラー (株) 広島工場 ■修了式

(3) 地域中小企業の人材確保・定着支援事業

■目的

学生の大企業志向により中小企業の人材確保が困難になっている現状の緩和と新卒採用でのミスマッチの解消、若手社員の早期離職の防止など、中小企業の将来を担う若手人材を恒常的かつ円滑に確保できる仕組みの構築を目的としています。

■概要

本事業は学生の大企業志向により中小企業の人材確保が困難になっている現状の緩和と新卒採用でのミスマッチの解消、若手社員の早期離職の防止など、中小企業の将来を担う若手人材を恒常的かつ円滑に確保できる仕組みの構築を目指した中小企業庁の補助金事業です。今年度は全国40団体が受託しました。弊協議会では中国5県を対象エリアとし、STEP1では「中小企業の魅力を学生に知ってもらう機会の創出」、STEP2では「企業と学生のマッチングの機会の創出」、STEP3では「新入・若手社員の定着支援」を目的として本事業を実施しました。

■実施プログラム

※Facebook「就活応援プロジェクト『勝利の方程式』」にてSTEP1~STEP3までの活動の様子を随時、情報発信しました。

・STEP1（中小企業の魅力を学生に情報発信）

▽魅力発信グランプリ

- ①説明セミナー ⇒参加者・取材先企業決定
- ②事前学習会 ⇒学生が企業を取材 / 情報交換会 ⇒プレゼン発表資料作成
- ③魅力発信グランプリ発表
- ④魅力発信グランプリ・学生は見た！魅力ある企業の取材レポート サイトの開設

▽就活準備セミナー「～後悔しない選択と決断に役立つ～企業の見方・見つけ方」

・STEP2（企業と学生のマッチング）

▽スマホで会社説明会

▽「魅力ある企業の求人サイト」掲載企業の追加と学生への紹介

▽ハローワーク、大学での合同説明会参加

・STEP3（若手社員の定着支援）

▽内定者向けセミナー「入社後の“スタートダッシュ”はここから始まる」

▽経営のフレームワーク研修（学生と若手社員が一緒に学ぶ）

- ・第1回 ビジネス発想力を身につけよう！
- ・第2回 財務の視点を身につけよう！
- ・第3回 マネジメントゲーム
- ・第4回 戦略思考を身につけよう！
- ・第5回 マーケティング思考を身につけよう！
- ・第6回 若手社員のための「これからのキャリアビジョン」セミナー（若手社員のみ）

■成果

・STEP1

▽魅力発信グランプリにおいて、終了後のアンケートでは、学生の中小企業への就職の意識が高まったという回答が97%。

企業からは、「学生の取材を受けてよかった」という回答が100%。

本プログラムは、学生、企業ともに「中小企業の魅力とは何か」を改めて認識する機会になりました。

大企業、中堅企業の新卒採用枠が増えたことにより、ますます中小企業の採用が厳しくなる現状において、中小企業の魅力を発信したり、企業選びのポイントを伝えたりすることは、今後継続して必要となってくると考えられます。

・STEP2

▽スマホで会社説明会

インターネット上で企業のPRを学生が視聴できる仕組みを構築しました。

企業が大学等の合同企業説明会に参加するための時間的、費用的な負担を軽減し、また学生は「いつでも、どこでも」見たいときに企業の採用情報や会社紹介を見ることができるのは、両者にとって有効なツールとなります。

社長や採用担当者による学生へのプレゼンテーション（3分）と会社の様子や雰囲気が伝わる会社紹介（2分）の動画の撮影は、弊協議会と提携した業者が撮影・編集を行いました。

撮影した動画に著作権はなく、企業が合同説明会で学生に見せたり、自社のホームページの採用ページにリンクしたりしてご活用いただいています。

▽魅力ある企業の求人サイト 運営

中国地域の中小企業に就職したいと考える学生と採用を考える企業とのマッチングを目的として掲載企業を募集中。企業の魅力を発信できるよう、中国NBCらしい項目（EX：新規事業の展開について、わが社の自慢など）を作り、また魅力発信グランプリの映像やスマホで会社説明会、学生は見た！魅力ある企業の取材レポートともリンクを貼れるようにして、登録企業の魅力を発信できる工夫を行い、他の求人サイトとの差別化ができました。

▽ハローワーク、大学での合同説明会参加

学生の相談コーナーを設置し、就活に関する悩みの相談を受け付けました。ハローワークでの面接会では、参加企業で「スマホで会社説明会」に掲載している企業の動画を会場で放映し、興味を持った学生が企業のブースを訪問するという流れを作りました。

・STEP3

▽経営のフレームワーク研修では、全5回を通して「企業経営とは何か」を知ることができ、企業の中にあっても「起業家精神を持つ」ことを意識するきっかけとなったと考えられます。

参加者へのアンケートでは「セミナーに参加する前後で物事の捉え方、考え方の視点が変わった」「MGを体験して経営の難しさ、経営者の大変さがわかった」「研修で学んだことは、すぐにでも仕事に活かせる内容だった」「経営の枠組みを知ること、自身の仕事への取り組み方も変わらせた」という声を多くいただきました。

(4) ITを活用した情報発信活動

メール（メーリングリスト）やfacebookページでの情報発信

国や自治体、連携する各種経済団体からの情報で会員企業様に役立つ情報をタイムリーに発信するとともに、会員企業様の各種イベントやセミナー、新商品等のPRに資する情報を、メーリングリストやfacebook等のツールを使用し発信しました。また、「伝わりやすさ」の向上を図るため、メールの件名で概ね内容が伝わるようにルールを統一化し、冒頭には事務局員からのコメントをつけて内容に興味を持ってもらえるような工夫を継続しております。

【参考：メール発信区分】

・「会員情報ステーション」：会員企業様のPR等

(例) 件名のつけかた

最初に、【中国NBC】 /スラッシュのあと主催を記しイベントタイトルを入れる。

局や団体からの情報でも最初は発信元の 【中国NBC／募集 or 無料セミナーなど】 とする。

例：【中国NBC／募集】 広島支部主催〇〇セミナー

【中国NBC／補助金】 〇〇の補助金の公募開始

【会員からの情報／〇〇株式会社】 セミナーのご案内

※会員からの情報は不要という会員には配信しないように注意すること

■ホームページによる情報発信

当協議会の概要や会員名簿、協議会の活動状況、会員様に役立つ情報など、会員企業様が知りたい情報を豊富かつタイムリーに掲載しています。

TOPページの“新着情報”ではイベントや中国NBCの最新情報をお知らせし、“実施報告”ではそれらの活動内容を掲載しています。

また、受託事業に関しては、新にバナーを作成し各事業別ホームページにリンクさせ活動内容をわかりやすく紹介しています。是非一度ご覧ください。

○<http://www.cnbc.or.jp/> 「中国NBC」で検索してください

Ⅲ. ネットワーク拡大支援

(1) 支部活性化・交流事業

【各支部での開催実績】

支部	日程	テーマ	参加者数
島根	5月16日	■第1回支部役員会 場 所:カナツ技建工業(株) 会議室 メンバー:金津支部長(カナツ技建工業(株))、 持田理事(株システム工房エム)、石碕理事(株オネスト)、今井理事(今井産業(株))、客野幹事(株伸興サンライズ)、竹内女性部会副会長(有ウィズスタッフサポート)、古志野女性副部会長(株長岡塗装店)、林常務、豊島部長 議 題:H25 年度支部活動報告 会員拡大、支部運営組織の強化、経営塾 IN 島根 他	9名
	7月31日	■支部イベント《だんだん講演会》 場 所:松江ニューアーバンホテル別館 講演1:『日本再興戦略について』 講 師:若井 英二 氏 (中国経済産業局長) 講演2:『福島県の復興を担う島根発環境・再生可能エネルギー技術』 講 師:寺山 文久 氏 (株ネオナイト 代表取締役)	72名
	3月19日	■第2回支部役員会 場 所:風の国 メンバー:金津支部長(カナツ技建工業)、飯塚理事(ジュンテンドー)、今井理事(今井産業(株))、石碕理事(株オネスト)、持田理事(株システム工房エム)、中村専務(中村ブレイス)、犬塚社長(マスダシステム開発)、林常務、前田事務局長 議 題:H25 年度活動報告および H26年度活動計画	9名

支部	日 程	テーマ	参加者数
鳥取	11月25日	■支部イベント《基調講演&トークセッションin鳥取》 場 所:とりぎん文化会館 基調講演:『デフレ脱却と日本経済再生に向けて』 講 師:若井 英二 氏(中国経済産業局長) 【パネルディスカッション】 テーマ:『新しい鳥取型産業の創設』 パネリスト:若井 英二 氏(中国経済産業局長) 林 昭男 氏(鳥取県副知事) 安田 晴雄 氏(鳥取商工会議所 副会頭) (安田精工(株) 代表取締役) 柏原 伸二 氏(一社)中国地域ニュービジネス協議会代表理事) (株)カシワバラ・コーポレーション 代表取締役) モデレーター:千葉 雄二 氏 (鳥取環境大学地域イノベーション研究センター長)	147名
岡山	6月10日	■第1回支部役員会 場 所:(株)システムズナカシマ 岡山支店 メンバー:中島支部長(ナカシマプロペラ(株))、佐藤理事(株)マルシン 広告社)、松尾女性部会副会長(ダイヤ工業(株))、小川幹事 (株)ベネッセホールディングス)、山本幹事(リコージャパン(株))、 神崎幹事(ナカシマプロペラ(株))、藤井次長 議 題:1. 平成25年度 支部活動方針(現状報告) 2. 現状報告 3. NBC活動内容 4. 支部活動について 5. 支部役員体制について 6. 会員拡大について 7. 経営塾について…受講者募集	7名
岡山	8月21日	■第2回支部役員会 場 所:(株)システムズナカシマ 岡山支店 メンバー:中島支部長(ナカシマプロペラ(株))、佐藤理事(株)マルシン 広告社)、松尾女性部会副会長(ダイヤ工業(株))、田村女性 部会副会長(㈲フイユ)、小川幹事(株)ベネッセホールディン グス)、山本幹事(リコージャパン(株))、紙元専務、藤井次長 議 題:1. 平成25年度 支部活動について 2. 現状報告 3. 支部活動について 4. 経営塾について 5. 会員拡大について 6. その他…支部体制ほか	8名
	10月8日	■支部イベント《中国NBC&ビジネスインキュベーター岡山(BIO) 共催講演会》 場 所:サムライスクエア 講 演:『日本再興計画について』 講 師:若井 英二 氏(中国経済産業局長)	24名
	11月14日	■支部イベント《瀬戸内国際芸術祭in犬島》 場 所:犬島 内 容:犬島製錬所美術館見学、犬島【家プロジェクト】の訪問 他	14名
	11月20日	■第3回支部役員会 場 所:(株)システムズナカシマ 岡山支店 メンバー:中島支部長(ナカシマプロペラ(株))、片山副支部長(株)岡山 ランゲージセンター)、松尾女性部会副会長(ダイヤ工業(株))、 田村女性部会副会長(㈲フイユ)、山本幹事(リコージャパン(株))、 葛西次長、藤井次長	7名

支部	日 程	テ ー マ	参加者数
		議 題:1. 平成25年度 支部活動方針 2. 現状報告 3. 支部活動について 4. 経営塾について 5. 会員拡大について 6. その他	
	1月22日	■第4回支部役員会 場 所:㈱システムズナカシマ 岡山支店 メンバー:中島支部長(ナカシマプロペラ㈱)、片山副支部長(㈱岡山ランゲージセンター)、佐藤理事(㈱マルシン広告社)、松尾女性部会副会長(ダイヤ工業㈱)、田村女性部会副会長(有)フイユ、山本幹事(リコージャパン㈱)、藤井次長 議 題:1. 支部活動(現状報告) 2. 入退会状況 3. 支部活動について…2月催事 4. 会員訪問 5. 会員拡大について 6. その他…支部体制ほか …関連催事について	7名
	2月27日	■支部イベント《ヒューマンスキルアップ講演会&セミナーin岡山》 場 所:ピュアリティまきび 講 演:『山田方谷の藩政改革から学ぶべきもの』 講 師:太田 健一 氏(元山陽学園大学 教授) セミナー:『ビジネス発想力を広げるヒント』 講 師:平野 孝一 氏(ヴァイアカンパニー 代表取締役)	32名
広島 東部	6月27日	■第1回支部役員会 場 所:味食和彩 山福 メンバー:宮地支部長(広島化成㈱)、来山理事(ポエック㈱)、唐川理事(㈱栄工社)、松坂理事(ヒロボー㈱)、山田幹事(㈱ラックス)、小川会員(㈱オガワ長春館)、藤井会員(㈱Acroネットワーク)、林常務、藤井次長 議 題:1. 平成25年度 支部活動方針と現状報告 2. NBC活動内容 3. 支部活動について 4. 支部役員体制について 5. 会員拡大について 6. 経営塾について…受講者募集	9名
	12月5日	■第2回支部役員会 場 所:味食和彩 山福 メンバー:宮地支部長(広島化成㈱)、金高理事代理(㈱栄工社)、田和理事(㈱アイルネット)、山田幹事(㈱ラックス)、小川会員(㈱オガワ長春館)、佐藤会員(双葉電機㈱)、林常務、藤井次長 講演会:『次年度を見据えた国の施策について』 講 師:森元 宏 氏(中国経済産業局経営支援課長)	8名
広島	4月26日	■第1回支部役員会 場 所:中国NBC 会議室 メンバー:細川支部長(デリカウイング㈱)、古本理事(㈱古昌)、牛来理事(㈱ソアラサービス)、石崎理事(㈱石崎本店)、田中理事(㈱こっこー)、岡部理事(中国電力㈱)、沖田理事(広島ガス㈱)、紙元専務、田中次長、宮下次長 議 題:1. 平成25年度支部役員体制 2. 平成25年度中国NBCの事業計画 3. 平成24年度入退会状況、活動振り返りと次年度の方向性	10名

支部	日 程	テーマ	参加者数
広島	9月9日	■支部イベント《女性部会主催 講演会》 場 所:中国NBC 会議室 講 演:『色彩心理性格診断で自分を知り、仲間を知る』 講 師:熊本 すなお 氏(㈱サクセスプロッサム 代表取締役)	19名
	10月2日	■支部イベント《第21回NB大賞受賞記念講演》 場 所:ホテルJALシティ広島 講 演:『なぜ新しいビジネスを起こすのか ～人は何の為に生きているのか～』 講 師:高杉 恭一郎 氏(都ユニリース㈱ 代表取締役)	25名
	10月10日	■支部イベント《女性部会主催 講演会》 場 所:中国NBC会議室 講 演:『自ら伸びる組織を作る育成哲学、その技と心 ～ボトムアップ理論で現場を切り開く3つの法則～』 講 師:畑 喜美夫 氏(広島県立安芸南高等学校)	24名
	12月17日	■支部イベント《第21回NB大賞受賞企業によるパネルディスカッション》 場 所:RCC文化センター 【パネルディスカッション】 テーマ:『ニュービジネスの発想と行動の根源を探る』 パネリスト:野村 洋介 氏(㈱タイヨーパッケージ 代表取締役) 徳毛 裕介 氏(㈱徳毛レジシ 代表取締役) 吉岡 忠晃 氏(安田精工㈱ 代表取締役) モデレーター:牛来 千鶴 氏 (㈱ソアラサービス 代表取締役)	44名
	1月20日	■支部イベント《女性部会主催 講演会》 場 所:サテライトキャンパスひろしま大講義室 講 演:『カゲキに生きて見ないか ～21世紀の個性にあった生き方～』 講 師:志茂田 景樹 氏(直木賞作家)	74名
山口	4月25日	■第1回支部役員会 場 所:海鮮屋 八丁櫓 メンバー:藤麻支部長(㈱フジマ)、世良理事(㈱トリニティ)、寺園理事(医)新生会)、津原幹事(㈱カシワバラ・コーポレーション)、田村幹事(㈱西京銀行)、紙元専務、豊島部長、葛西次長 議 題:1. 理事会会議報告 2. 山口支部体制について 3. 支部行事について 4. 経営塾について 5. 会員増強について	8名
	6月18日	■第2回支部役員会 場 所:AND吉祥 メンバー:藤麻支部長(㈱フジマ)、世良理事(㈱トリニティ)、久保田理事(宇部興産㈱)、寺園理事(医)新生会)、津原幹事(㈱カシワバラ・コーポレーション)、田村幹事(㈱西京銀行)、紙元専務、豊島部長 議 題:1. 総会・理事会会議報告 2. 山口支部体制について 3. 経営塾について 4. 会員増強について	8名

支部	日程	テーマ	参加者数
山口	7月11日	■支部イベント《スゴイ経営者バトンリレー講演 他》 場 所:ホテルサンルート徳山 講 演1:『幸せの和を作ろう』 講 師:本保 圭一郎(大和食品㈱ 代表取締役) 講 演2:『第21回中国NB特別賞受賞記念講演』 講 師:原田 敏弘(㈱原田食品 代表取締役)	53名
	9月18日 ～19日	■女性部会合同スタディーツアー 場 所:岩国国際観光ホテル 内 容:岩国美術館、岩国錦帯空港視察 他	20名
	12月5日	■支部イベント《スゴイ経営者バトンリレー講演&目からウロコのセミナー》 場 所:THE GRAMCY 講 演1:『お客様の想い・感動を伝える為に ～デザイン戦略&ブランディング～』 講 師:山下 圭三 氏(睦美マイクロ㈱ 代表取締役) 講 演2:『ビジネス発想力を広げるヒント』 講 師:平野 孝一 氏(ヴァイアカンパニー 代表取締役)	30名

(2)女性部会活動

支部	日程	テーマ	参加者数
島根	10月11日	■島根女性部会 場 所:カナツ技建工業㈱2 階会議室 議 題:女性部会 H25 年度年間活動計画、講演企画について 支部運営組織の強化、会員増強、経営塾について他	7名
	11月9日	■交流会・意見交換会 『鳥取・島根 Working・Womanの集い』開催 NBC島根女性部会と鳥取の経済同友会女性部との合同部会	—
岡山	6月19日	■視察会 場 所:岡山県青果物販売 鏡野工場見学 講 師:大西 直規 氏(岡山県青果物販売㈱ 代用取締役) 『自己効力感とは』	14名
	7月17日	■講演会 場 所:生涯学習センター ミーティング室 1 講 演:『少し先のライフプランについて一緒に考えてみませんか!』 講 師:佐藤 香名 氏(㈱FP相談センター コンサルタント) 森脇 史子 氏(行政書士森脇事務所 所長)	9名
	10月16日	■講演会 場 所:Tフラッツ 3F レンタルルーム 講 演:山本 ケイジロウ氏(あしたね研究所 代表) 『インパクトのある写真の撮り方&アピール方法!』	8名
	12月18日	■交流会 場 所:倉敷散策 (美観地区、旧林原迎賓館ほか)	9名
広島	7月2日	■広島女性部会 場 所:一社)中国地域ニュービジネス協議会 会議室 議 題:部会長・副部会長交代と今年度の計画について	7名
	8月8日	■広島女性部会 場 所:一社)中国地域ニュービジネス協議会 会議室 議 題:新役員・幹事の挨拶、今後の活動予定	8名

支部	日 程	テーマ	参加者数
	9月9日	■講演会 場 所: 一社) 中国地域ニュービジネス協議会 会議室 講 演: 熊本 すなお 氏 (㈱サクセスプロッサム代表取締役) 『色彩心理性格診断で自分を知り、仲間を知る』	—
	10月10日	■講演会・意見交換会 場 所: 一社) 中国地域ニュービジネス協議会 会議室 講 演: 畑 喜美夫 氏 (広島県立安芸南高等学校教諭) 『自ら伸びる組織を作る育成哲学、その技と心』	—
	11月11日	■広島女性部会 場 所: 一社) 中国地域ニュービジネス協議会 会議室 議 題: 今後の女性部会のイベント企画について	6名
	2月18日	■広島女性部会 場 所: 一社) 中国地域ニュービジネス協議会 会議室 議 題: 来年度の活動計画について	8名
	3月7日	■広島女性部会 場 所: 一社) 中国地域ニュービジネス協議会 会議室 議 題: 来年度の活動計画について	9名
山口	5月28日	■講演会・意見交換会 講 演: 古河 和子 氏 (ひろ不動産代表者) 『古民家の素晴らしさと楽しみ方について』	—
	6月26日	■山口女性部会 場 所: ルルスサス防府 議 題: 女性部会H25年度体制と年間活動計画について	7名

(2) 広島5：01クラブ

アフターファイブに気楽に集まり、人脈づくりや連携強化に役立ていただく事業です。平成15年から実施している事業であり、幹事会社様のご協力を得て今年度は5回開催しました。

【開催実績】

日 程	幹事会社様	場 所	参加者数
6月14日	ソアラサービス	ソアラビジネスポート	86名
7月30日	広島ガス	ガストピアセンター	85名
10月7日	中経連&中国電力	平和大通り 電気ビル	153名
11月6日	J A広島中央会	J Aビル	90名
2月19日	広島銀行	ひろしまハイビル	70名
計	—	—	484名

【主な成果】

幹事会社様のご協力により昨年同様、参加者の人脈づくりに大きく貢献しました。また、参加者同士だけではなく参加者と幹事企業様の交流・情報交換の場となっています。幹事会社様も広島5：01クラブの開催に併せてセミナーを開催するなど、本事業の集客力を活用しています。

4. 新事業創出支援

(1) 地域新成長産業創出促進事業

バイオマス・ファインケミカルズ・リファイナリー産業創出事業

1) バイオマス・プラットフォーム構築事業

木質（木材・竹材）バイオマス原料をケミカルやマテリアルの高付加価値製品に一次加工する川中企業の抱える共通課題解消ため、研究機関等の有する技術シーズの提供やコンビナート等川下企業及び市場のニーズ情報等の提供を行い、バイオマス高付加価値製品を安定的に供給できる主体企業の創出・支援・拡大を支える基盤的体制組織構築・運営を実施した。

日程	1月14日	会場	ホテル広島ガーデンパレス	参加者数	20名
概要	1. 講演 『サイレージ生産過程を活用した新規バイオマス固体発酵技術の開発』 独立行政法人 農業環境技術研究所 生物生態機能研究領域 主任研究員 堀田 光生 氏 2. 「バイオマス・ファインケミカルズ」関連事業の取組状況 一般社団法人 中国地域ニュービジネス協議会 チーフコーディネーター 竹内 善幸				

2) バイオマス・ファインケミカルズ・アドバイザリーボード

「バイオマス・ファインケミカルズ・リファイナリー」関連の早期事業化に向け、プラットフォーム会議開催に合わせ、大企業・中小企業・研究機関等関係者の絞り込みを行いながら川中企業の個別課題解消の支援を行うとともに、成果の評価及び自立化に向けた検討を実施した。

日程	1月14日	会場	ホテル広島ガーデンパレス	参加者数	20名
概要	1. 「竹の発酵飼料製造」について 瀬戸内ランドマリン株式会社 代表取締役 河村 信正 氏 2. 意見交換会 「竹の発酵飼料製造」事業化に向けた課題解消について				

3) ハイブリッド材料研究会

ニーズを有するユーザーである大企業等川下企業及び原料を供給する川上企業との連携により、メンバーを限定して実施。また、昨年同様に域内外の関連する研究機関等から必要に応じて専門家の参加を要請し、技術シーズアドバイスの提供を求めた。主要研究機関の技術シーズを専門家が翻訳しながら事業化を推進した。

【セルロース・ナノファイバー事業化】

CNFは平成23年度から岡山県で製造実証を開始した。平成24年度の先導的・試行的事業によるCNF誘導体の合成・試作（イオン官能基の導入）や、セルロースファイバー事業化検討会での有用成分抽出に関する技術活用、展示会出展による企業ニーズ等を踏まえ、木質バイオマスを原材料にしたCNF等高機能化商品開発に向け、建材分野での塗膜補強材（フィラー等）や、様々な市場や特性に応じた試薬としての商品化を目指し事業化を推進。実施主体である真庭バイオマテリアル(有)が開催した。

CNF等の高機能化による ファインバイオマス	日程	①6月3日 ②7月3日 ③8月7日 ④9月6日 ⑤10月7日 ⑥11月5日 ⑦12月16日 ⑧1月23日 ⑨2月26日
	会場	真庭バイオマスラボ会議室、テクノサポート岡山 会議室

商品開発研究会 【9回開催】	概要	・今年度採択国・県事業の説明 ・本年度の開発の進め方とスケジュール・進捗状況について ・展示会日程および出展内容と進捗状況 ・展示会その他に向けて各サンプル等の進捗状況 ・進捗状況および今後の進め方 ・びわ湖環境メッセ等の感触と課題 ・全体の進捗状況および今後の計画、スケジュール等
-----------------------	----	---

【リグニン高付加価値素材製品事業化】

〈研究会開催〉

○平成25年6月17日(月)「リグノフェノール事業化研究会」

【現状事業報告】

*「木質由来のリグノフェノールを用いた隠岐産材の開発について」

(株)藤井基礎設計事務所 安井 裕彦 氏

*「植物相分離変換プラント硫酸回収システムの確立について」

*「難燃性ポリカーボネートの取組について」

(株)藤井基礎設計事務所 顧問 藤本 栄之助 氏

○平成26年2月20日(木)「リグノフェノール事業化研究会」

【講演】

*「メタン発酵のDNA工学」

東京工業大学大学院 理工学研究科 国際開発工学専攻 教授 中崎 清彦 氏

【現状事業報告】

*「隠岐産リグノフェノール研究開発の状況報告」

(株)藤井基礎設計事務所 安井 裕彦 氏

*「隠岐産リグノフェノールを用いた木材接着試験」

島根県中山間地域研究センター 科長 中山 茂生 氏

*「隠岐産リグノフェノールの進捗状況報告」

(株)藤井基礎設計事務所 顧問 藤本 栄之助 氏

〈事業開発状況〉

○リグノフェノールの用途開発

- ① 積層板…リグノフェノール(LP)の接着剤としての強度は十分な評価が得られているが、LPの化学修飾などを行って、水溶性、低融点(低温硬化)への改良が必要。平成25年小規模事業者地域力活用新事業全国展開支援事業(全国商工会連合会)の支援も受けて実施。
- ② 含浸材…強化木、防腐木材、難燃材としての利用可能。ただし、積層板同様に水溶性・低温硬化への改良が必要。平成25年森林整備加速化事業・林業再生事業(島根県)で採択。
- ③ 人口漆…LPの性状が漆に似ており、LP塗料として高価格の商品に改良・開発していく。
- ④ 難燃材…アシル化LP(リグノp-クレゾールをベースにアセチル化)をポリカーボネートに数%混ぜるだけで難燃性向上が図られる。

・上記について、大学、地方公共団体、企業等が連携して、商品化へ向けて研究開発を実施中。

《今後の展開》

・公共建築物への導入【森林整備加速化・新規材導入促進事業(島根県)】

・隠岐伝統工芸の復興【木材加工(隠岐木協同組合)／塗料塗布(山本漆器店)／螺鈿装飾(八幡黒黒曜石)】

・東京都港区 公共建築物への導入(合板、含浸材、L.V.L)等

【竹資源の高付加価値利活用事業化】

竹資源利活用に関しては、従来の研究会の成果により、根以外の竹素材全体を有効利用するバンブー・リファイナリーシステム構築の目処が得られた。竹の稈については、広島県特産の牡蛎養殖用筏として、受注が増加している。また、竹チップを大阪市の企業で繊維化・圧縮加工して竹材100%のボードを試作し、建材としての基礎評価を得た。本事業では、素材の安定供給体制構築を目指して研究会を1回広島市で実施した。

竹表皮から抽出した機能性成分は、化粧品・食品・塗料等として商品化され、平成24年末には、入浴剤の販売を開始した。本事業ではさらに、高機能性を活用したハイブリッド製品化の素材として、化学・薬品・装置メーカー等との連携により、メディカル、ケミカルの新分野開拓を推進した。

竹粉・竹繊維と樹脂を混合したハイブリッド材料は、既設の射出成形機をあまり改良せずに使用可能であるため、包装機材等への新規事業参入を目指し、広島市で2回を開催した。

【バイオマス飼料化】

牡蠣筏用竹材を搬出した後に残る枝葉を原料として、酵素による発酵技術を活用した飼料化を実施しました。試作飼料は、広島県立総合技術研究所畜産技術センターの飼育牧牛に給与実験を依頼し、飼料としての効果を確認しました。発酵技術の改良については、広島工業大学に技術支援を受けております。

製造条件を確立し、ユーザーである酪農家と連携し事業化へ向けて試作品配給を目指しております。また、これに合わせ広島市で研究会を3回実施しました。

4) バイオマス・ファインケミカルズ・リファイナリー・セミナー

バイオマスを原料として高付加価値のケミカル・マテリアル製品の事業化推進にあたり前

処理技術（乾燥、微粉碎技術、抽出技術、酵素利用技術等）等のボトルネックとなっている要素技術や市場動向に関して、新たな市場の開拓に繋がる大企業などユーザー企業等を対象として、関連の高度な先端技術を有する企業等によるセミナーを実施する。

先端技術等を用いた具体的な事業化に向け、研究会などの企業等との連携に繋げていく。岡山市内で1回（CNF関連）、広島市内で2回（本事業全般・成果報告等）開催しました。

日程	12月17日	会場	ホテル広島ガーデンパレス	参加者数	57名
概要	【講演1】「バイオマスの活用事例」 京都大学大学院 農学研究所 森林科学専攻 複合材料科学分野 講師 吉岡 まり子 氏 【講演2】「竹するめの機能評価による地域活性化事業」 鳥取大学 農学部 生物資源環境学科 教授 渡邊 文雄 氏 【講演3】「ウッドプラスチック製パレットの開発」 株式会社ウッドプラスチックテクノロジー 代表取締役 原嶋 和雄 氏				
日程	1月24日	会場	ピュアリティまきび	参加者数	67名
概要	【基調講演】 「リグノセルロースナノファイバーの製造および利用技術」 独立行政法人 産業技術総合研究所 バイオマスリファイナリー研究センター セルロース利用チーム 研究チーム長 遠藤 貴士 氏 【講演1】「イオン液体によるリグノセルロースの三成分分離法」				

	鳥取大学大学院 工学研究科 教授 伊藤 敏幸 氏 【講演2】「木質バイオマスの商品開発」 真庭バイオマテリアル有限会社 顧問（信州大学 繊維学部 特任教授） 網屋 繁俊 氏 【講演3】「プラスチック製品におけるセルロースナノファイバーの利用」 トクラス株式会社 事業開発推進WPC事業推進グループ グループ長 伊藤 弘和 氏				
日程	3月3日	会場	ホテルセンチュリー21広島	参加者数	62名
概要	『第1部』（バイオマス・ファインケミカルズ事業化の先進事例） 【事例1】「バイオマス/ポリオレフィン混練樹脂とバイオマス液状化樹脂の商品化」 株式会社白石バイオマス 取締役 研究開発責任者 白石 信夫 氏 【事例2】「木製樹脂シムシーズの商品化について」 サンキョー化成株式会社 工場長 薬王 義己 氏 『第2部』（今年度の活動内容紹介） 【活動1】「竹粉発酵飼料の製造技術」 広島工業大学 生命学部 食品生命科学科 教授 土屋 義信 氏 【活動2】「セルロース・ナノファイバー高機能化商品の開発」 真庭バイオマテリアル有限会社 顧問（信州大学 繊維学部 特任教授） 網屋 繁俊 氏 【講演3】「リグノフェノールを活用した商品開発」 株式会社藤井基礎設計事務所 顧問 藤本 栄之助 氏 【講演4】「竹資源の高付加価値利活用」 一般社団法人中国地域ニュービジネス協議会 チーフコーディネーター 竹内 善幸 『試作品紹介』 バイオマスを活用した商品・試作品の展示等				

5) 専門家による新産業創出プロジェクト

バイオマスをファインケミカルとして製品化するための新技術開発、新規製品の販路開拓等の事業化推進、及び中国地域内の関連企業・団体等に精通した専門家により、中国地域内外とのネットワークを活用した新規市場開拓、新産業創出を実施した。

6) 動画による情報発信・市場開拓

紙媒体や静止画では伝えきれないバイオマス・ファインケミカルズ（リグノ、CNF、バイオマス飼料化、海外連携等）の情報を動画形式でとりまとめるとともに、展示会場におけるプロモーションや低コストで広範囲（世界中）に発信できるインターネットを活用し、効率的・効果的に情報を発信することを狙って、竹発酵飼料化動画1本を製作しました。

7) バイオマス・ファインケミカル川中企業バーチャル・プラットフォームの拡充

昨年改訂したホームページ「中四国圏バイオマス・ファインケミカルズ・リファイナリー」～地球にやさしくバイオマスを活用するには～において、商品・技術情報・イベント案内等の告知を実施し、有効に情報発信しました。

8) 専門展示会への出展

中国地域の取り組み紹介やバイオマス関連企業の製品・技術の販路開拓を効率的・効果的に行うため、国内外から多数の企業・団体が出展し、来場者も多い下記展示会へ出展しました。(公財)岡山県産業振興財団、(公財)ひろしま産業振興機構と連携した包括的なブースおよび真庭バイオマテリアル(有)等の企業と一体的な装飾等を行うとともに、展示会後のコーディネーターや企業によるフォローで商談の成約率向上を図りました。

また、本年度は、ナノテク展へ初めて出展し、真庭バイオマテリアル(有)のビジネスマッチング、販路支援を実施し、新たなネットワークの構築が図られました。

展示会名称	日程	会場	支援企業数	来場者数
びわ湖環境ビジネスメッセ2013	10月24日～26日	滋賀県立長浜ドーム	13	34,740人
中四国環境ビジネスネット (B-net)フォーラム2013	11月27日	岡山ロイヤルホテル	2	約160名
エコ・イノベーションメッセ 2013 inひろしま	11月22日～23日	広島県立 広島産業会館	3	約7,900名
ナノテク2014	1月29日～31日	東京ビッグサイト	2	45,841名

9) 海外産業支援機関との連携

(株)松本(岡山県高梁市)は、現在工場稼働中の中国以外の国・地域において竹資源を活用した事業化(竹の葉を素材とした食品容器製造事業、竹粉・樹脂のハイブリッドペレット製造事業)を模索していたところ、当社取引先である(株)ウインドファーム(福岡市)より、メキシコ・プエブラ州クエツァランでトセパン協同組合が竹資源利活用事業を実施している旨の情報を入手した。そこで、(株)松本が平成24年5月に現地調査を実施し、事業連携の可能性を確認した。

本事業では、a)～c)を目的にトセパン協同組合の実態について技術的な調査を現地で行った。

- a) 現地における竹資源の実態調査…竹の性状、利用可能量、供給コスト等
- b) 竹資源利活用事業の展開の可能性…竹の葉、竹粉、ハイブリッドペレット等を活用した事業性
- c) 竹資源活用二次加工成品の日本国内等への輸入に関する事業可能性ほか…経済性、安全性、安定供給等